

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
1	子ども・若者課	A	1p 調査ご協力のお願い	このたび、計画の見直しにあたり、若者が抱える困難な課題や新たなニーズを把握するために、『第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係る意識調査』を実施します。	このたび、計画の見直しにあたり、子育てに関する実態や子どもたちの生活実態、市民のみなさまのご意見などを把握するため、第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査』を実施します。 ※調査票Bと同じ表記に修正	修正	ABとも修正し、統一
2	子ども・若者課	A	問2	令和6年3月1日現在だと、既に6歳になっている子どもがいる。	「7. 6歳」を追加	修正	「7. 6歳」を追加
3	子ども・若者課	A	問3	末子が対象となる子どもの双子だった場合は、6歳の場合がある。	「7. 6歳」を追加	修正	「7. 6歳」を追加
4	子ども・若者課	A	問10	子どもの事や子育てについて～	子どものことや子育てについて～	修正	「こと」に修正
5	健康推進課	A	問10	16.子育てホットライン	16.子育て世代包括支援センター電話相談(健康推進課)	修正	16.子育て世代包括支援センター電話相談(健康推進課) に修正
6	子ども・若者課	A	問12-3	1.出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2.出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	1.できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2.できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	修正	「できれば」に修正
7	子ども・若者課	A	問13-3	1.出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2.出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	1.できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2.できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	修正	「できれば」に修正
8	幼児課	A	問13-3	問12で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。	問13で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。	修正	問12→問13
9	子育て支援課	A	問14	3.家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行います 4.自立支援教育訓練給付金事業 働いた経験がない方等を対象に、県・市があらかじめ指定した職業能力開発講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します 5.高等職業訓練促進給付金等事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で1年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します 6.母子自立支援プログラム策定事業	3.家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行います(事業廃止のため削除) 4.自立支援教育訓練補助金事業 就業に有利な資格を取得したい方等を対象に、市があらかじめ指定した教育訓練講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します 5.高等職業訓練促進給付金等事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で半年以上のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します 6.母子・父子自立支援プログラム策定事業	修正	「家庭支援事業利用助成」削除 「自立支援教育訓練補助金事業」説明文修正 「高等職業訓練促進給付金事業」説明文修正 「母子・父子自立支援プログラム策定事業」に修正
10	保険年金課	A	問14	7.福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童(18歳到達以後最初の3月31日まで)を養育している親および児童に対して、健康保険で診療を受けた場合における医療費の一部を助成します	7.福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童(18歳到達以後最初の3月31日まで)を養育している親および児童に対して、健康保険が適用される医療費の一部を助成します。	修正	「健康保険が適用される医療費の一部を助成します」に修正
11	保険年金課	A	問14	説明文に出てくる「児童」について 箇所 2.「家事や児童のお世話をします」 3.「家庭における児童の養育が」 7.「児童(18歳到達以後...)を養育している親および児童に対して」	アンケート中、説明書きにおいて(制度名称等を除く)、ここだけ「児童」という表現がでてきます。児童の定義が法律でそれぞれ定められており一般的な児童とは異なるため、アンケートを回答するうえで、市民にとっては分かりにくい表現かと思います。「子ども」や「お子さま」などに変更してはどうでしょうか	修正なし ※事業によって対象年齢が異なり、子どもと表記しても別途説明が必要になるため法令上の表記で記載	—
12	幼児課	A	問15	5.小規模な保育施設	5.小規模保育事業所	修正	5.小規模保育事業所
13	幼児課	A	問15	8.その他の認可外の保育施設	8.1~7以外の認可外保育施設	修正	8.1~7以外の認可外保育施設
14	子ども・若者課	A	問15-1	4.南(城南、城陽、若葉、龜山)	4.南(城南、城陽、若葉、龜山)	修正	並びとともに修正
15	子ども・若者課	A	問16	当てはまる番号ものすべてに○を	当てはまる番号ものすべてに○を	修正	「もの」削除

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
16	子ども・若者課	A	問16-1	4. 南 (城南、城陽、若葉、龜山)	4. 南 (城南、城陽、若葉、龜山)	修正	並びとともに修正
17	教育研究所	A	問19	(13)子育て相談～幼児・児童・生徒～ (14)子どもと親の悩みの相談	(13)(14)の項目を全て削除してください。 現在は就学前児童を対象としていないため	削除	削除
18	健康推進課	A	問19	子育て教室など ①パパママ学級(健康推進課) これから出産を迎えるご夫婦を対象に開いています。赤ちゃんと同じ大きさの人形を使い、おむつをかえたり、お風呂に入れたりします。	情報配信など ①ひこねすくすくアブリ 子育て情報の配信や乳幼児健康診査、乳幼児個別相談などの予約ができます。 ※現在「パパママ教室」は実施していないので修正	修正	修正
19	子ども・若者課	A	問19	(2)赤ちゃんサロン(子どもセンター) 生後2～6ヶ月ごろの赤ちゃんとママたちの集いです	(2)赤ちゃんサロン(子どもセンター) 生後3～6ヶ月ごろの赤ちゃんとママたちの集いです	修正	修正
20	子ども・若者課	A	問19	(5)子育てサークル活動・ひろば活動	(5)子育てひろばに修正	修正	(5)子育てひろばに修正
21	図書館	A	問19	(6)地域子ども文庫・地域親子文庫(市立図書館)	(6)地域子ども文庫・地域親子文庫	修正	(市立図書館) 削除
22	子ども・若者課	A	問19	(16)子ども・若者総合相談センター(子ども・若者課)	削除	削除	削除
23	健康推進課	A	問19	項目の追加	「交流活動など」に追加する。 びよひよサロン(健康推進課) 生後2～4ヶ月ごろの赤ちゃんとママたちの集いです	追加 ※(2)赤ちゃんサロンの上に追加	追加
24	健康推進課	A	問19	(11)離乳食教室(健康推進課) 概ね7～8か月になるお子さんの離乳食の話と試食を行います。	(11)離乳食教室(健康推進課) 概ね7～8か月になるお子さんの離乳食の話と試食を行います。 ※現在実施していないので、項目ごと削除	削除	削除
25	健康推進課	A	問19	(12)子育て世代包括支援センター電話相談(健康推進課) 子どもの育児のこと、お子さんの発育・発達、予防接種、離乳食・栄養のことなど保健師が相談に応じます(旧 子育てホットライン)	(12)子育て世代包括支援センター電話相談(健康推進課) 子どもの育児のこと、お子さんの発育・発達、予防接種、離乳食・栄養のことなど保健師が相談に応じます	修正	修正
26	子ども・若者課	A	問19	(17)子育てガイドブック(子ども・若者課) 彦根市の子育てに関する情報をまとめた冊子	(2)子育てガイドブック(子ども・若者課) 彦根市の子育てに関する情報をまとめた冊子 ※情報配信などの項目に移動	移動	移動
27	子ども・若者課	A	問21の上	あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)	あて名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)	修正	「お子さんが」に修正
28	学校教育課	A	問21-1	問21-1 問21で「3～9」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがの際、仕事を休んで看たいと思われますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。 1. できれば父母のいすれかが仕事を休んで看たい 2. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 3. 自営業のため休みをとることは難しい 4. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 5. ファミリー・サポート・センターを利用したい 6. その他() 7. 頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない	2. 3. 4の回答は、「看たいけれど見られない」ということなので、「仕事を休んで看たいですか」の問い合わせになっていないと思います。「看たいか」ではなく、「看られるか」を問いたいのでは?	修正 ※「お子さんが病気やけがの際、仕事を休まなかつた理由は何ですか。」に問を修正 選択肢を以下のとおり修正 1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 2. 自営業のため休みをとることは難しい 3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 4. 周りに頼れる人、場所がない 5. その他()	修正 1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 2. 自営業のため休みをとることは難しい 3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 4. 周りに頼れる人、場所がない 5. その他()
29	委員	A	問28	6. ファミリー・サポート・センター 1～3年生 5 4～6年生 5	6. ファミリー・サポート・センター 1～3年生 6 4～6年生 6	修正	修正

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
30	生涯学習課	A	問29	・ <u>土曜日・日曜日・祝日、長期の休暇中に……</u> 2.日曜・祝日	・ <u>土曜日、長期の休暇中に</u> 「2.日曜・祝日」の選択肢を削除 (DのP5と同様の扱いにしてください) ※放課後児童クラブは放課後が対象の事業です	削除して問題なければ削除。	前回の調査でも、日曜・祝日の利用希望を聞いており、「※現在彦根市では実施していません。」を付けて選択肢は残します。
31	健康推進課	A	問36	項目の追加	「ひこねすくすくアプリ」を追加	追加 ※「19. ひこねすくすくアプリ」として追加	「19. ひこねすくすくアプリ」追加
32	委員	A	問39	項目の追加 選択肢9の後	(追加案) 産後ケアサービスの充実	追加	産後ケアサービスの充実 追加
33	子ども・若者課	B	1p	第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査(小学生児童用)	第3期「彦根市子ども・若者プラン」策定に係るニーズ調査(小学1年生から4年生の子どもの保護者対象)	修正	(小学1年生から4年生の子どもの保護者対象)に修正
34	子ども・若者課	B	1p ご記入にあたってのお願い	1 アンケートには、お子さんの保護者の方がご回答ください。特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんのことについてご回答ください。	調査票Bは、WEB調査のみで学校を通じてQRコード入りのアンケートの案内文書を子どもに配布するだけですので、封筒のあて名はありません。強いて言えば案内文書を持って帰ったお子さんということになります。	修正	「案内文書を持って帰ったお子さんのことについて」に修正
35	子ども・若者課	B	1p ご記入にあたってのお願い	この調査は、小学1年生から4年生のお子さんの保護者の方を対象に、ご協力をお願いするものです。	この調査は、小学1年生から4年生のお子さん(令和6年3月1日現在)の保護者の方を対象に、ご協力ををお願いするものです。	修正	(令和6年3月1日現在)を追加
36	子ども・若者課	B	1p ご記入にあたってのお願い	6と7の間	6と7の間の空白をつめる	修正	空白をつめました
37	学校教育課	B	問1	18. わからない	18. わからない ※学校からアンケートを配信するのであれば不要かと思います。	削除	18. わからない 削除
38	子ども・若者課	B	問2の上	封筒のあて名のお子さんとご家族の状況についてうかがいます	調査票Bは、WEB調査のみで学校を通じてQRコード入りのアンケートの案内文書を子どもに配布するだけですので、封筒のあて名はありません。強いて言えば案内文書を持って帰ったお子さんということになります。「封筒の宛名」の部分を削除	修正	「封筒のあて名」削除
39	子ども・若者課	B	問2	選択肢全体	選択肢を学年に変更 小1～小4	修正	学年に修正
40	子ども・若者課	B	問7	※「ファミリー・サポート・センター」…子育てなどの援助をしてほしい人(依頼会員)と援助できる人(提供会員)が会員登録をして、援助を行う事業です。	※「ファミリー・サポート・センター」…子育てなどの援助をしてほしい人(依頼会員)と援助したい人(提供会員)が会員登録をして、援助を行う事業です。	修正	「援助したい人」に修正
41	委員	B	問7	項目の追加	放課後等デイサービス	追加 ※7. 放課後等デイサービス	7. 放課後等デイサービス 追加
42	子ども・若者課	B	問7	7. その他(公民館、公園など)	8. その他	修正 ※「7. 放課後等デイサービス」よりも利用対象者が多いと思われる公民館や公園がその他にあるのは不自然なので削除	「8. その他」に修正
43	生涯学習課	B	問8	・ <u>土曜日・日曜日・祝日、長期の休暇中に……</u> 2.日曜・祝日	・ <u>土曜日、長期の休暇中に</u> 「2.日曜・祝日」の選択肢を削除 (DのP5、AのP14と同様の扱いにしてください) ※放課後児童クラブは放課後が対象の事業です	削除して問題なければ削除。	前回の調査でも、日曜・祝日の利用希望を聞いており、「※現在彦根市では実施していません。」を付けて選択肢は残します。
44	生涯学習課	B	問12	項目の追加	選択肢に「放課後児童クラブ」を加えてください。	追加 ※12発達支援センターの次に挿入	選択肢追加

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
45	委員	B	問12	選択肢	ふれあいの館やハビネスのひろば、子育て支援のボランティア団体などは、その他で答えてもらうのでしょうか？	修正なし ※すでに選択肢が多くなっているので、その他で対応	—
46	委員	B	問12	7. 地域子育て支援センター(きらきらひろば・まんまるひろば・チャチャチャひろば・さんさんひろば)	7. 子どもセンター・児童館 ※小学生の保護者向けアンケートのため	修正	7. 子どもセンター・児童館 に修正
47	子ども・若者課	B	問16の上	あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます	調査票Bは、WEB調査のみで学校を通じてQRコード入りのアンケートの案内文書を子どもに配布するだけですので、封筒のあて名はありません。強いて言えば案内文書を持って帰ったお子さんということになります。	修正	「あて名」削除
48	子ども・若者課	B	問16	お子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 当てはまる番号1つに○をつけてください。	お子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 当てはまる番号1つに○をつけてください。(母子家庭の場合は記入は不要です。)	修正	(母子家庭の場合は記入は不要です。)追加
49	子ども・若者課	B	問16-3	1. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	修正	「できれば」に統一
50	子ども・若者課	B	問17	お子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 当てはまる番号1つに○をつけてください。	お子さんの母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 当てはまる番号1つに○をつけてください。(父子家庭の場合は記入は不要です。)	修正	(父子家庭の場合は記入は不要です。)追加
51	子ども・若者課	B	問17-3	1. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. 出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	1. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. できればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みはない	修正	「できれば」に統一
52	子育て支援課	B	問18	3. 家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行っています 4. 自立支援教育訓練給付金事業 働く力・経験がない方等を対象に、県・市があらかじめ指定した職業能力開発講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します 5. 高等技能訓練促進費事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で <u>2年以上</u> のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します 6. 母子自立支援プログラム策定事業	3. 家庭支援事業利用助成 保護者が疾病、仕事等の理由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に利用する子育て支援事業の経費に対し援助を行います(事業廃止のため削除) 4. 自立支援教育訓練補助金事業 就業に有利な資格を取得したい方等を対象に、市があらかじめ指定した教育訓練講座を受講し、修了された場合、受講料の一部を支給します 5. 高等職業訓練促進給付金等事業 看護師などの資格取得を目的とし、養成機関で <u>半年以上</u> のカリキュラムを受講する場合に、受講期間の生活費を支給します 6. 母子・父子自立支援プログラム策定事業	修正	「家庭支援事業利用助成」削除 「自立支援教育訓練補助金事業」説明文修正 「高等職業訓練促進給付金事業」説明文修正 「母子・父子自立支援プログラム策定事業」に修正
53	保険年金課	B	問18	7. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童(18歳到達以後最初の3月31日まで)を養育している親および児童に対して、健康保険で診療を受けた場合における医療費の一部を助成します	7. 福祉医療費助成制度 離婚や死別などにより、ひとり親家庭として、児童(18歳到達以後最初の3月31日まで)を養育している親および児童に対して、健康保険が適用される医療費の一部を助成します。	修正	「健康保険が適用される医療費の一部を助成します」に修正
54	保険年金課	B	問18	説明文に出てくる「児童」について 箇所 2.[家事や児童のお世話をします] 3.[家庭における児童の養育が] 7.[児童(18歳到達以後…)を養育している親および児童に対して]	アンケート中、説明書きにおいて(制度名称等を除く)、ここだけ「児童」という表現がでできます。児童の定義が法律でそれぞれ定められており一般的な児童とは異なるため、アンケートを回答するうえで、市民にとっては分かりにくい表現かと思います。「子ども」や「お子さま」などに変更してはどうでしょうか？	修正なし ※事業によって対象年齢が異なり、子どもと表記しても別途説明が必要になるため法令上の表記で記載	—

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
55	学校教育課	B	問19-1	問21-1 問21で「3~9」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが病気やけがの際、仕事を休んでみたいと思われますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 1. できれば父兄のいすれかが仕事を休んでみたい 2. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 3. 自営業のため休みをとることは難しい 4. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 5. ファミリー・サポート・センターを利用したい 6. その他() 7. 頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない	2. 3. 4の回答は、「 <u>看たいけれど見られない</u> 」ということなので、「仕事を休んでみたいですか？」の問い合わせになつてないと思います。(「 <u>看たいか</u> 」ではなく、「 <u>看られるか</u> 」を問いたいのでは?)	修正 ※「お子さんが病気やけがの際、仕事を休まなかつた理由は何ですか。」に問を修正 選択肢を以下のとおり修正 1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 2. 自営業のため休みをとることは難しい 3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 4. 周りに頼れる人、場所がない 5. その他()	修正 1. 子どもの看護を理由に休みをとることは難しい 2. 自営業のため休みをとることは難しい 3. 休暇日数が足りないため休みをとることは難しい 4. 周りに頼れる人、場所がない 5. その他()
56	子ども・若者課	B	問19の上	あて名のお子さんの特別な場合のサービス利用についてうかがいます。	お子さんが病気の場合のサービス利用についてうかがいます。	修正	「あて名の」削除。問21のリフレッシュ等の設問が含まれているので、病気の場合ではなく、特別の場合としています。
57	子ども・若者課	B	問20-1	問19で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。	問20で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。	修正	問20に修正
58	生涯学習課	B	問22	(②)サイエンスプロジェクト(生涯学習課) (③)地域子ども教室(生涯学習課)	削除(事業がありません)	削除	選択肢削除
59	教育研究所	B	問22	①適応指導教室「オアシス」	①教育支援教室「オアシス」	修正	①教育支援教室「オアシス」に修正
60	教育研究所	B	問22	①「オアシス」の説明部分 学校に行きたくても行けない小・中学生のために、指導員が子どもと一緒に活動しながら、心の安定や生活への適応力向上を援助し、学校復帰を目指します	学校に行きたくても行けない小・中学生のために、指導員が子どもと一緒に活動しながら、心の安定や生活への適応力向上を援助し、社会的に自立することおよび学校生活への復帰を目指します	修正	「社会的に自立することおよび学校生活への復帰」に修正
61	教育研究所	B	問22	④子育て相談～幼児・児童・生徒～(教育研究所) 子育て全般について、幼児・児童・生徒の保護者の相談に応じます	④子育て相談(教育研究所) 子育て全般について、保護者の相談に応じます	修正	～幼児・児童・生徒～ 削除 保護者の相談に応じます に修正
62	生涯学習課	B	問25	放課後児童クラブなどが見つからない	サービスが見つからない ※サービスの満足度などを問い合わせているので、一つの事業を記載する必要があるのでしょうか。待機児童はありません。	修正	サービスが見つからない に修正
63	委員	B	問29	8. 地域子育て支援センター(きらきらひろば・まんまるひろば・チャチャチャ・さんさんひろば)	8. 子どもセンター・児童館 ※小学生の保護者向けアンケートのため	修正	8. 子どもセンター・児童館 に修正
64	委員	B	問34	総合的にみて、 <u>彦市</u> は子育てしやすいところだと思いますか	総合的にみて、 <u>彦根市</u> は子育てしやすいところだと思いますか	修正	修正
65	子ども・若者課	B	問35	最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。	最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。	修正	「お書きください」に修正
66	子ども・若者課	C	1p ご記入にあたってのお願い	この調査は、住民基本台帳の中から <u>18歳から39歳</u> の方を抽出し、ご協力ををお願いするものです。	この調査は、住民基本台帳の中から <u>18歳から39歳</u> の方(令和6年3月1日現在)を抽出し、ご協力ををお願いするものです。	修正	(令和6年3月31日現在)を追加
67	少年センター	C	全体を通して		・質問が多くすぎて回答いただけるかが心配であるため、もう少し範囲を絞って回答していただく必要性があると感じます。	問14-1を削除	問14-1を削除
68	子ども・若者課	C	問2	19. 上記以外(市外など)	住民登録はあるが、実際に居住地域が異なる人向け?他の調査票ではこの選択肢はない	削除	19. 上記以外(市外など) 削除
69	委員	C	問5-1	あなたが就職していないのはなぜですか。(〇はいくつでも)	あなたが就職していない理由を教えてください。(〇はいくつでも)→「なぜですか」という問い合わせは問い合わせられているという感覚になると聞いたことがあります。	修正	あなたが就職していない理由を教えてください。に修正

アンケート調査修正対応表

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	資料4 (株)ぎょうせい(コンサル)による修正
70	委員	C	問9	2. 将来の自分の夢を実現するためであれば今は苦労してもかまわない	将来の自分の夢を実現するために、今は節約・努力する必要がある →1と言葉を合わせた方がいいかと思いました。	修正	将来の自分の夢を実現するためには、今は節約・努力する必要があるに修正
71	委員	C	問12-1	9. 気分や体調のこと	9. メンタル不調(もしくは精神的な不調)に関すること →気分と体調は別に取られる場合もあるかと思いました。体調に関する事では10. 病気(ケガも含めたり、障害も別立てで入れた方がいいかもしません)でいいように思います。	修正 ※9. 精神的な不調のこと 10. 追加 ※11. 自身の障害に関する事	修正 9. 精神的な不調のこと 10. 病気やけがのこと 11. 自身の障害に関する事
72	子ども・若者課	C	問12-1	8 異性との交際に関すること	異性と限定する必要性はあるか。外すと意味が分かりにくくなるかもしれないが、性的マイノリティの方に配慮するなら外した方がいいのでは。	修正 ※「異性・同性との交際に関すること」	「異性・同性との交際に関すること」に修正
73	子ども・若者課	C	問12-2	悩みや心配ごと、困っていることについて、相談する相手は誰ですか。	悩みや心配ごと、困っていることについて、相談できる相手は誰ですか。	修正	相談できるに修正
74	委員	C	問13	15. 相談がなくても気軽にに行くことができるフリースペースがある相談場所	15. 相談がなくても気軽にに行くことができるフリースペース	修正	「がある相談場所」を削除
75	子ども・若者課	C	問13	悩みや心配ごと、困っていることに対応し、若者を支援していくために、どのような相談体制が必要だと思いますか。	若者の悩みや心配ごと、困っていることに対応していくために、どのような相談体制が必要だと考えますか。	修正	若者の悩みや心配ごと、困っていることに対応していくために、に修正
76	少年センター	C	問14	問14全体(問14-1含む)	・この発問が唐突に感じられるため、削除したほうがいい感じる。国・県・市として必要であるため実践しているので、アンケートで必要であるかを確認する必要はないと考える。また、14-1についても、現在すでにやっていることばかりであるため必要ないと考えられる。 ・可能であれば、最後に子ども未来部として開設している「子ども・若者総合相談窓口」についてこの機会を利用して広報することも大切であると考える。	問い合わせ修正 ※相談窓口を知っているか否かに問い合わせ修正 問14-1はすでに実施している内容であるため削除	「彦根市子ども・若者総合相談窓口」を知っていますかに修正
77	子ども・若者課	C	問14	若者が抱える課題を解決するために、「彦根市子ども・若者総合相談窓口」※を知っていますか。	若者が抱える課題を解決するために開設している「彦根市子ども・若者総合相談窓口」※を知っていますか。	修正	開設している追加
78	子ども・若者課	C	問14	1. 必要である 2. 必要ではない 3. わからない	1. 知っている 2. 知らない	修正	1. 知っている 2. 知らないに修正する
79	委員	C	問14-1	3. 若者が社会への参加の足がかりをつかむ機会の提供	3. 若者が社会への参加(就労でない場)の足がかりをつかむ機会の提供	削除 ※問14-1自体を削除	問14-1削除
80	学校給食センター	C	問16-1 問16-10	1. 6か月未満 2. 6か月～1年 3. 1年～3年 4. 3年～5年 5. 5年～7年 6. 7年以上 7. わからない	各2, 3, 4, 5の上限に「未満」の追加	修正	「未満」の追加
81	子ども・若者課	C	問16-3	3. 受験に失敗した (ア.高校 イ.大学・短大・高専・専門学校)	3. 受験に失敗した (ア.中学 イ.高校 ウ.大学・短大・高専・専門学校)	修正	選択肢に中学追加 問16-11も同様
82	子ども・若者課	C	問16-8	1. 居ない 2. 居る	1. いない 2. いる	修正	ひらがなに変更
83	子ども・若者課	C	問16-9	問16-8で「1」を選んだ人にうかがいます。	問16-8で「2」を選んだ人にうかがいます。	修正	修正
84	子ども・若者課	C	問16-10	問16-8で「1」を選んだ人にうかがいます。	問16-8で「2」を選んだ人にうかがいます。	修正	修正
85	子ども・若者課	C	問16-11	問16-8で「1」を選んだ人にうかがいます。	問16-8で「2」を選んだ人にうかがいます。	修正	修正
86	子ども・若者課	C	問16-12	問16-8で「1」を選んだ人にうかがいます。	問16-8で「2」を選んだ人にうかがいます。	修正	修正
87	子ども・若者課	C	問16-14	問16-12で「1」を選んだ人にうかがいます。	問16-13で「1」を選んだ人にうかがいます。	修正	修正
88	子ども・若者課	C	問17	問17 の場所は、今のあなたにとっての居場所(ほっとできる場所、居心地のいい場所など)になっていますか。	問17 次の場所は、今のあなたにとっての居場所(ほっとできる場所、居心地のいい場所など)になっていますか。	修正	「次の場所はに」修正
89	子ども・若者課	C	問17	全体	フォントを他の設問と同じものに変更	修正	フォント修正
90	子ども・若者課	C	問21-3	9. 住宅事情が悪いから_	9. 住宅事情が悪いから	修正	修正

アンケート調査修正対応表

資料4

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	(株)ぎょうせい(コンサル)による修正
91	子ども・若者課	C	問22	14. 母親が子育てしながら働く職場が多い	14. 子育てしながら働く職場が多い	修正	「母親が」削除
92	委員	C	問23	項目の追加 7. 自由がなくなるの次	7の次に【お金がかかる】もほしいと思いました。	追加 ※8. お金がかかる	8. お金がかかる 追加
93	委員	C	問23	6. 責任を感じる	6. 責任をもって親がしなければならない	修正しない ※他の選択との統一性を考慮	
94	子ども・若者課	C	問27 問27-1～3	全体	フォントを統一	修正	フォント修正
95	学校給食センター	C	問27-1	「2. 要介護(介護が必要な状態)、3. 認知症、4. 身体障がい、5. 知的障がい、6. 精神疾患」部分	回答の字体の統一(ゴシック体が目立ちます)	修正	フォント統一
96	子育て支援課	C	問27-3の下	項目の追加	問27-4 問27で「1～6」を選んだ人にうかがいます。 世話をしていることを誰かに相談したり、支援を受けたりしたいと思いますか。 【相談ニーズや支援ニーズについての調査を可能であれば挿入いただきたい。】	追加	誰かに相談したり、支援を受けたりしたいと思いますか。 はい／いいえ で答える設問は追加可能
97	子ども・若者課	D	1p ご記入 にあたって のお願い	2.3のお答えください。	ご回答ください。に統一	追加	ご回答ください。に統一
98	学校給食センター	D	1p ご記入 にあたって のお願い	3. アンケートは、案内文書を持って帰ったお子さんについておえく ださい。	3. アンケートは、案内文書を持って帰ったお子さんについてお答 えください。	修正	「お答えください」に修正
99	子ども・若者課	D	問A2	〇〇歳代	〇〇歳台	修正	時間の場合は〇〇時台を使います が、〇〇歳代は年代から「代」を使うのが一般的です。
100	子ども・若者課	D	問A4	世帯の人数(あなたを含めて) ()人	世帯の人数(あなたを含めて)— ()人 一緒に住んでいても世帯が異なる場合があるため削除	修正	世帯の人数(あなたを含めて) 駆除
101	子ども・若者課	D	問B2	・ご両親 ・(父親、母親それぞれ1つに〇)	・ご両親→保護者 ・その他(保護者が父親、母親以外の場合)の区分を設ける。 ・(父親、母親、その他それぞれ1つに〇)を削除	備考の確認の上、対応を 考える。	お電話で説明したように他市町村で 使われる設問なので追加しました。 「ひとり親家庭の場合は、あてはまる 方だけお答えください。」を追加し ました
102	子ども・若者課	D	問B11	お子さんが小学5年生の方にうかがいます。	お子さんが小学5年生の方(令和6年3月1日現在)にうかがいます。	修正	(令和6年3月1日現在)追加
103	委員	D	問B11	項目の追加	放課後等デイサービス	追加 ※7. 放課後等デイサービ ス	7. 放課後等デイサービス 追加
104	子ども・若者課	D	問B11	7. その他(公民館、公園など)	8. その他	修正 ※「7. 放課後等デイサービ ス」よりも利用対象者が多いと思われる公民館や公 園がその他にあるのは不自然なので削除	「8. その他」に修正
105	生涯学習課	D	問B12	お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に～ (2)日曜・祝日	お子さんについて、土曜日～ (2)日曜・祝日の設問を削除 (AのP14と同様の扱いにしてください) ※放課後児童クラブは放課後が対象の事業です	削除して問題なければ削 除。	前回の調査でも、日曜・祝日の利用 希望を聞いており、「※現在彦根市 では実施していません。」を付けて 選択肢は残します。
106	子ども・若者課	D	問B12	お子さんが小学5年生の方にうかがいます。	お子さんが小学5年生の方(令和6年3月1日現在)にうかがいます。	修正	(令和6年3月1日現在)追加
107	子ども・若者課	D	問B13	お子さんが小学5年生の方にうかがいます。	お子さんが小学5年生の方(令和6年3月1日現在)にうかがいます。	修正	(令和6年3月1日現在)追加
108	学校教育課	D	問C6	お父さん・お母さんがいない場合は、主に子育てをされている方の …	お父さん、お母さん以外の方が主に子育てをされている場合は、 その…	修正しない ※父も母もない場合に 主に子育てをされている方の 働き方を確認する項目 であるため	—
109	子ども・若者課	D	問C7	選択肢全体	2～10の選択肢の「以上」を削除	修正	選択肢11を除いて、「以上」削除

アンケート調査修正対応表

資料4

No.	担当課・委員	調査票記号	設問番号	該当項目(原文など)	修正案・削除等	事務局対応案	(株)ぎょうせい(コンサル)による修正
110	子ども・若者課	D	問C7	選択肢全体	フォントを他の設問と統一	修正	フォント統一
111	子ども・若者課	D	問D1	6 電話(固定電話)	削除	削除	削除
112	子ども・若者課	D	問D1	項目追加	6 子ども部屋	追加	「6 子ども部屋」追
113	子ども・若者課	D	問D2	5 電話代(固定電話)	削除	削除	削除
114	保険年金課	D	問E1	項目の追加 選択肢(7)公的年金(老齢年金)の下	(8)給付金※4 ※4出産・子育て応援給付金、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分、その他世帯分)等	追加	選択肢追加 等ではなく、「などがあります」に変更
115	子ども・若者課	E	1p調査票 のご記入に あたって	・本調査票のご回答について、データ入力の方が都合のよい場合は、様式データを提供いたしますので、下記アドレスまで連絡してください。	回答はWEBのみになるため不要	削除	削除
116	社会福祉課	E	全体を通して	他の調査票ではすべて設問番号につき「問」が付されているが、調査票Eのみ「問」がない	設問番号の前に「問」を追記	修正	「問」を追記
117	教育研究所	E	3-2-②	【連携する機会のある機関・団体】 【今後連携したい機関・団体】の2カ所 18 オアシス	17 教育委員会(オアシスを含む)	修正	17 教育委員会(オアシスを含む)に修正
118	子ども・若者課	E	3-2-②	連携する機会のある期間・団体 今後連携したい期間・団体 の中の 7 保育所・幼稚園	7 保育所・幼稚園などの保育施設	修正	などの保育施設 追加
119	社会福祉課	E	4	4 今後、困難な家庭の子どもや保護者に対する支援全般のため、彦根市としてどのような対策が必要だとお考えですか。	4 今後、彦根市における困難な家庭の子どもや保護者に対する支援として、どのような支援が必要だとお考えですか。	修正	修正 支援全般のため →支援として
120	子ども・若者課	F	1p 調査 へのご協力 のお願い	このたびこのたび、計画の見直しにあたり、	このたびこのたび、計画の見直しにあたり、	修正	「このたび」に 修正
121	子ども・若者課	F	1p調査票 のご記入に あたって	・本調査票のご回答について、データ入力の方が都合のよい場合は、様式データを提供いたしますので、下記アドレスまで連絡してください。	回答はWEBのみになるため不要	削除	削除
122	学校給食センター	F	問2-1	4 給食費の支払いができない。	彦根市立小中学校の給食徴収金につきましては公会計化となっていますので、学校で納付状況の把握はできないと思われるため、回答ができないことがあるかもしれません。	修正しない ※把握しているケースもあり得るため	—
123	教育研究所	F	問4	18 オアシス	17 教育委員会(オアシスを含む)	修正	修正
124	子ども・若者課	F	問4	7 保育所・幼稚園	7 保育所・幼稚園などの保育施設	修正	などの保育施設 追加
125	教育研究所	F	問6	18 オアシス	17 教育委員会(オアシスを含む)	修正	修正
126	子ども・若者課	F	問8	項目の追加	12 保護者が拒否している	追加	選択肢追加
127	子ども・若者課	F	問8	項目の追加	13 子どもが拒否している	追加	選択肢追加
128	子ども・若者課	F	問8	12保護者が拒否している 13子どもが拒否している	12保護者が拒否している 13子どもが拒否している。	修正	。 追加
129	子ども・若者課	F	問8 今後	9長期休暇中の教室開放(自習室)	9長期休暇中の教室開放(自習室)	修正	「長期休暇中」に修正
130	子ども・若者課	F	問8の後半	今後、困難な家庭の子どもや保護者に対し、どのような支援が必要であると思いますか。	問9_今後、困難な家庭の子どもや保護者に対し、どのような支援が必要であると思いますか。 ※問9→問10に修正	修正	問9追加、問9→問10に修正
131	子育て支援課	G	冒頭お願い文	いろいろな取組を行っていますが、みんなの声を聞かせてください。	いろいろな取組を行っています。今の取組をもっと良いものにするために、みんなの声を聞かせてください。	修正	修正
132	子ども・若者課	G	問8-1	1週間のうち、()日くらい来(き)たい	1週間(7日)のうち、()日くらい来たい	修正	(7日) 追加